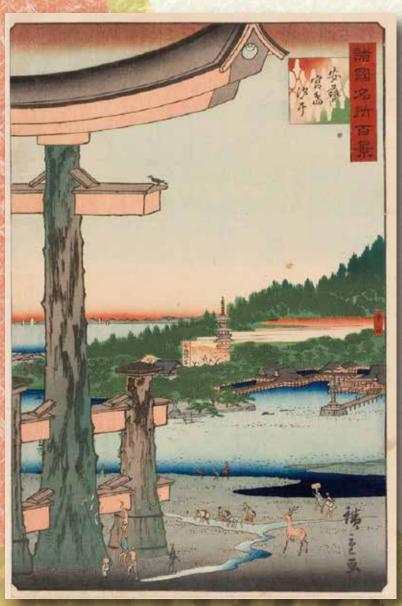
## 広島大学大学院文学研究科附属内海文化研究施設

## 第 41 回 季例会·公開講演会

## 県立広島大学宮島学センターの取組について



歌川広重(二代)「諸国名所百景安芸宮島汐干」安政6年(1859) 〔宮島学センター所蔵〕 平成 30 年

B時: 3月5日月

13:30~15:30

場所: 文学研究科 (文学部)

B104 講義室

講師: 県立広島大学宮島学センター

助教大知徳子氏

無料

## 【概要】

県立広島大学は、文部科学省・現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)「学生参加による世界遺産宮島の活性化―学生が宮島の魅力を発見し、発信する―」(平成18~20年度)の成果を継承・発展させるために、平成21年4月に宮島学センターを設置しました。日本史、日本文化史、日本文学、英文学、中国文学等を専門とする教員が協力して、世界文化遺産「厳島神社」を有する宮島の歴史や文化について学術研究(宮島学)をおこない、学生教育・地域連携活動を推進しています。まもなく設立10年目を迎える本センターの具体的な取組内容と主な研究成果について、センター所蔵の資料をご覧いただきながら、ご紹介します。